

ルート探索条件の設定をする

3 探索条件を選び、タッチする。

探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示

▼ ボタンをタッチ

▲ ボタンをタッチ

自動再探索する／しないを設定します。
フェリーを優先する／しないを設定します。

季節規制を考慮する／しないを設定します。
時間規制道路を考慮する／しないを設定します。
●時間規制を考慮する場合、時間による規制がある道路では、時間帯にかかわらず通行不可と判断し、避けるルートが探索されます。
●実際の規制とは異なる場合もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。
スマートICを利用する／しないを設定します。

4 設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- F-4手順 **3** で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更すると、次回の再探索から変更した探索条件になります。
- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** ボタンを選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。また、**有料優先** ボタンを選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないときもあります。**道幅優先** ボタンを選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- **自動**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** ボタンは、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを優先 **する** 設定にしても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしても、フェリー航路を使用しない場合もあります。